

令和元年度

栃西中だより

第11号

R2.2.10 発行

文責：小林勇夫



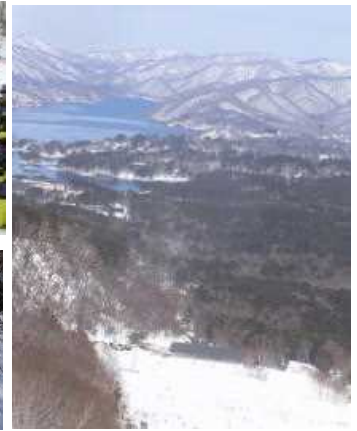
学校教育目標

- 進んで学ぶ生徒 (自主)
- 最後までがんばる生徒 (根性)
- 人のためにつくす生徒 (奉仕)

目指す学校像：共に学び共に伸びる栃西中

〔第2学年 立志記念スキー宿泊学習〕

2月2日(日)～4日(火)天候に恵まれ、インフルエンザでの欠席者もなく実施することができました。予定していた猪苗代スキー場は暖冬で雪が不足していたため、急遽、裏磐梯スキー場に変更して、スキー学習を行いました。初めてスキーをする生徒が多く、最初は雪の上に立つことも難しかったようですが、3日目には、ほとんどの生徒が上手に滑れるようになり、有意義なスキー学習となりました。



〔立志式〕

スローガン 感謝・協力・自立～未来に向かって～

2日(日)の夜、国立磐梯青少年交流の家にて立志式を挙行了しました。厳粛な雰囲気の中、感動的な式となりました。一人一人の「立志の決意」から、将来の夢を実現するため、これからすべきことについての意思が感じられました。また合唱「春風の中で」は、感謝の気持ちが込められた歌声が講堂全体に響き渡りました。スローガンのとおり、今までを振り返りながら、家族に対する感謝の気持ちや、友人と協力し合うことの大切さを感じながら、自立へと大きく心が成長したことと思います。



〔先輩に学ぶ〕

小中一貫教育事業の一環として、1月10日(金)に実施しました。栃木中央小、栃木第五小へ、1年生の代表(各18名)が出身小学校へ行き、小学6年生からの質問に答えました。中学生としての自覚をもって楽しい雰囲気をつくりながら、6年生の入学への不安を軽くするよう努めていました。



令和元年度 学校生活アンケート結果

各項目4者択一（4:そう思う 3:ややそう思う 2:ややそうは思わない 1:そうは思わない）での評価をお願いしました。
下表の「保護者」・「生徒」欄の数字は、4:そう思う 3:ややそう思う の合計の割合（%）を示しています。

No.	保護者への質問（生徒へは同様の内容で、生徒用の質問としています）	保護者	生徒
1	お子様は、人間としての温かい心や他を思いやる心が育っている。	94.5	94.0
2	お子様は、やってはいけないことをやらない意志の強さが育っている。	92.8	88.1
3	お子様は、学校生活の中で認められたり、誉められたりしたりしている。	91.1	80.1
4	お子様は、基礎的な学力が身に付いている。	74.9	71.7
5	お子様は、「学習のきまり」を守って、授業をうけている。	91.0	84.3
6	お子様は、地域の人たちに感謝し、地域の行事に積極的に参加している。	70.1	62.8
7	お子様は、授業での学習が、できた・わかった・楽しいと感じている。	73.4	82.3
8	お子様は、家庭学習の習慣が身に付いている。	63.2	71.3
9	お子様は、自ら進んで、あいさつがよくできている。	80.9	88.1
10	お子様は、授業中の小グループ活動で、話し合ったり、協力して学習している。	88.5	89.8
11	お子様は、部活動やクラブ等で体を鍛えたり、協調したりする心が育っている。	88.5	87.3
12	お子様は、地震や火災等の災害が起きときに、どうすればよいかわかっている。	86.3	88.3
13	お子様は、学校行事（運動会・西中祭・駅伝大会等）に意欲的に取り組んでいた。	96.6	97.0
14	お子様は、自分の将来の進路を考え、目的をもって生活している。	72.8	80.6
15	お子様は、登下校を基本として、交通ルールを守っている。	96.2	97.3
16	地域の方が、授業で指導することは、生徒の学習意欲の向上につながっている。	87.1	83.0
17	学校は、お子様にとって、元気に楽しく登校できる場所になっている。	91.0	86.1
18	教職員は、お子様に愛情をもって、共感的に接している。	91.8	84.6
19	学校は、学校の様子を学校・学年だより・ホームページ等でわかりやすく伝えている。	91.1	79.4

※ No. 6・7・8・9は、栃木西ブロック小中一貫教育の重点目標です。

アンケートは、概ね良い結果となりました。特に、生徒達は、人間としての温かい心や他を思いやる心、やってはいけないことをやらない意志の強さがあり、学習のきまりや交通ルールを守って楽しい学校生活を送っているようです。学校行事（運動会・西中祭・駅伝大会等）には意欲的に取り組んでいる様子が伺え、保護者の皆様も高い評価でした。一方で、家庭学習に関しては課題があるようです。昨年度より若干改善はされていますが、基礎的な学力の向上のためにもしっかりと家庭学習の習慣が望まれます。

栃木中央小・栃木第五小との小中一貫教育では「進んで学びに向かう子どもの育成」「自ら進んであいさつのできる子どもの育成」を重点目標として、できた・わかった・楽しいと感じられる授業の工夫・改善や相手に伝わる爽やかなあいさつを促していますが、なかなか成果として表れてきていないようです。

学校では、この結果を真摯に受け止め、次年度の学校経営に生かしていきたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様には、これまで同様のご理解とご協力をお願いします。アンケートへのご協力ありがとうございました。

やる気

笑顔

感謝



栃木西中学校ホームページ

<http://tm2.tcn.ed.jp/tochi-tochinishihome/>